### 健康保険を使用して治療を受けられる場合

以下の書類を必ず提出してください。 ※交通事故証明書は、警察署で発行してもらってください。

#### 【1】相手がいる交通事故によるケガの場合(第三者行為)

	必要書類	記入者	枚数	注意事項
A	負傷原因届(1)及び(2)	本人	各1枚	太枠内①②③④の記入は必須です
В	事故発生状況報告書	本人	1枚	
С	念書 (兼 同意書)	本人	1枚	
D	誓約書	相手側	1枚	
*	交通事故証明書	警察署発行	1 枚	「物損事故」になっている場合、人身事故 証明書入手不能理由書が別途必要です

#### 【2】相手がいる交通事故以外(ケンカ等)でのケガの場合(第三者行為)

	必要書類	記入者	枚数	注意事項
A	負傷原因届(1)及び(2)	本人	各1枚	太枠内①②③④の記入は必須です
С	念書 (兼 同意書)	本人	1枚	
D	誓約書	相手側	1枚	

※【1】【2】に該当する方で健康保険を使用する場合、当健保組合が治療費の7割分を医療機関へ立て替えて支払いますので、その請求先(保険会社等)を明確にしてください。

「誓約書」には、住所・氏名・電話番号を記入し、必ず同意印を捺印してもらってください。

### 【3】自損事故(単独事故)によるケガの場合

	必要書類	記入者	枚数	注意事項
A	負傷原因届(1)及び(2)	本人	各1枚	太枠内①②③④の記入は必須です
В	事故発生状況報告書	本人	1枚	
*	交通事故証明書	警察署発行	1枚	

#### 【4】上記【1~3】以外による場合

必要書類	記入者	枚数	注意事項
A 負傷原因届(1)	本人	1枚	太枠内①②の記入は必須です

※【4】に該当する方(交通事故やケンカ等ではない方)は、上記1枚だけの返送で構いません。

## 健康保険を使用しない場合(自費診療)

■医療機関窓口で実費を請求されます。その請求額を加害者、あるいは被害者の方が立て替えてお支払いい ただき、保険会社へ請求していただく方法です。

上記の諸手続きは、一切不要ですので、軽いケガ(治療が短期間で治ゆ)等の場合は、自費診療の方が簡単な場合もあります。

■自費診療に切り替える場合には、医療機関と問合せ先(株式会社ケーシップ: TEL0120-930-031)にその旨を必ずご連絡ください。

# <u>負傷原因届(1)</u> A(本人記入)

#### 【注 1】交通事故の場合は B: 事故発生状況報告書、C: 念書、D: 誓約書(相手がいる場合)、交通事故証明書を添付して下さい。

	被保険者	記号		番号				フリガ	<b>゚</b> ナ				F
① 被	記号•番号						被	保険者	<b></b> 氏名		年	月	日生
保険者	被保険者 住所・ 連絡先	₸	_	官	<b>፤話(</b>	)	)	-		負傷者の			
・負	日中連絡先	日中連絡先 (勤務先・携帯) 電話( )							職 種(具体的に)				
傷者	フリガナ 負傷者氏 (被保険者の場合	:名		年				月	日生	続柄			
	発生年月日	年	三月	日 曜日			時	時 分頃 出勤日 休日 その他(					)
	発生場所	原						※ いずれかに〇をして下さい。(複数可) 仕事中 出社途中 退社途中 私用中 不詳 第三者行為(交通事故等) 自己の過失(単独事故等)					
②負	傷 病 名	因											故等)
傷(事	負傷内容につい	て具体的に	ご記入くだ	さい				負傷現場の見取図					
事 故)	・何のために(目的	的)						(交通事故の場合は B 事故発生状況報告書にも記入して下さい)					
発生	・どこからどこへ行	行く時(場所)											
状況	・何をしていて(原因)												
И	・どうなったか(内容)												

## 以下の欄は、記入不要です(健康保険組合が記入いたします)

	常務理事	事務長	担当者	起案			決裁				
健康				年	月	日		年	月	日	
展保 険組合記入	1. 業務災 3. 第三者 に 【 該当	害(健康保険法 第 加害行為(健康( ・ <b>不該当</b> 】	者からの報告にま (1条) R険法 第57条) すると思われま ・ <b>求償 ・保</b>	2. 通勤災害 4. 故意・不済 すので、	(健康保主意事	保険法 第二故(健康	保険法				
欄	(理由)	priscia 1371	13.05				7-13.	, 0 11.	., 51,	3	

# <u>負傷原因届(2)</u> A(本人記入)

	医	医療機関名称 所			也・電話	治	療期	間 (7	∖院・通	院)	診療費	か支払	方法	<u> </u>
<b>③</b> 受						入院 :	月		· ~		健康保険·自	賠責保障	矣•自뤃	費
受 診				電話 ( )	_	通院 :	月	l F	<b> </b> ∼		その他(			)
医						入院 :	月	F	· ~		健康保険・自	賠責保险	矣•自뤃	<b>B</b>
療				電話 ( )	_	通院 :	月	l F	<b> </b> ∼		その他( )		)	
機 関						入院 :	月	l F	· ~		健康保険・自	賠責保险	矣•自뤃	B)
情				電話 ( )	_	通院 :	: 月 日~			その他(			)	
報	名	丰	月 日 月	現在 治ゆ・	中止 ・ 治療中	治ゆ	見込	み	負傷年	月日かり	ら約	ヶ月	日後	<u>K</u>
	後	遣	症 症	残らない・ 残	る(残る場合はその	)程度)	$\rightarrow$							
	盐石	· 45	<b>л</b> В Ш	届出済 (所轄	署		警察署	星・汀	(出所)	<ul><li>届出な</li></ul>	l			
	警察への届出			事故証明書	発行(済・未・	無 )	相手	手方の	有無	有(下記に	二詳細を記入	) • 無		
	Les	氏	名				生	年月	日		年	月		日生
	相・	住所手				"				電話(	)	-		
		勤剂	<b>务先名称</b>							電話(	)	-		
<b>④</b> 第	方	相手	方の状況	仕事中 · 私用	中・その他(			) • 2	不明(そ	の理由			)	
第三		占私	主四十岁	氏 名			相引	手方と	の関係	本人 •	その他(			)
一者		日期	車保有者	住 所						•				
行		<b>/</b> □ 17	今初 <i>约士</i>	氏 名			相手	手方と	の関係	本人 •	その他(			)
為	自動	1木19	倹契約者	住 所										
及 び	事	自動	車の区分	区分(車種)			登録	番号(	トンバー)					
自	車事故のとき (相手方車両)		自賠責	保険	加入の有無	ŧ	有	• 無						
損		保険会社の名称・連絡先								電話(	)	-		
事	相 手	保険会社の所在地												
故(単	方	É	1 賠責保険	証明書番号	第	号 契約期間 年月日~ 年月					日			
平 独	画		任意	呆険	加入の有無	加入の有無有・無								
事		保険	会社の名称(	支店名)•連絡先	支店 電話 ( ) -									
故			保険会社の	の所在地				ı		担当者氏	名			
に			自動車保険	証書番号	第		号	契約	期間	年	月 日~	年	月	目
よる		白	<b>加車保有者</b>	氏 名			保有	有者と	の関係	本人 •	その他(			)
傷	自動	ПЭ	74N H-H	住 所										
病	車事	(4)	険契約者	氏 名			契約	的者と	の関係	本人 •	その他(			)
の 場	故の	PIN	9C)C/N3 L1	住 所						•				
合	とき	自重	助車の区分	区分(車種)			登録	番号(	トンバー)					
記	美		任意	呆険	加入の有無	ŧ	有	• 無	人身	傷害補償	貨保険の付替	<b></b> 有	有・	無
入	車事故のとき <b>(当方車両)</b>	保険	食会社の名称(	支店名)•連絡先					支店	電話(	)	_		
	甲)		保険会社の	の所在地						担当者」	<b>氏名</b>			
			自動車保険	証書番号	第		号	契約	期間	年	月 日~	年	月	Ħ
	示談	· 等	年	月 日 成立	年月	日	本	訴•調停	亭•和解•□	申請中	年	月1	日 結署	審
	の状	-												
	0	,,,,						(示談	成立して	こいるときに	はその写しを	添付して	で下さ	い。)

# 事故発生状況報告書

甲(相手 氏	手方) 名		乙(当方) 氏 名		運行・同乗・歩行・ その他( )			
速	度	甲車 km/h(制限)	速度 km/h) Z	車 km/h(制限)	速度 km/h)			
		歩道と車道の区別	有・無	交通状況	混雑•普通•閑散			
道	路	事故現場の見通し	良い・悪い	道路の起伏	平坦•坂道(昇•降)			
		道路の舗装	している・していない	道路の積雪・凍結	有・無			
		甲車走行路の道幅(約	)m 乙車走行路	各の道幅(約 )	m			
事 故 現 場 国道または幹線道路・ 商店街・ 住宅街・ その他( )								
	一方通行 ・ 複数車線の一方通行 ・ 相互通行 (片側一車線 ・ 片側複数車線)							
信号また	信号機(有・無) 駐車禁止(されている・されていない)							
10.3.00	その他の標識( )							
事故発生	事故発生状況略図 事故現場における自動車と被害者との状況を図示してください							
	乙車(当)	方)						
$\hat{\Box}$	甲車(相手	手方)						
<b>†</b>	進行方向	I						
Y	一時停止	<u>:</u>						
웃	人間							
ቆ	自転車・ス	ナートバイ						
000	信号							
×	接触点							
上図の記	見明をしてくた	<i>さい</i>						

別途、交通事故証明書に補足して上記のとおりご報告申し上げます。

年 月 日 報告者 甲との関係( )・乙との関係( )

川崎重工業健康保険組合 理事長殿

# 念書(兼同意書)

私はこの書面、1項へ記載の事故に関して、2~4項へ記載の内容を遵守することをお約束します。

記

#### 1. 対象事故

事故発生年月日	1	年	月	日			
事故発生場所							
被害者(受診者)氏名				被保険者との関係	本人	•	被扶養者 (○印を記入)
相手方氏名							

- 2. 1項の事故に関して、健康保険法による保険給付を請求するにあたり、以下の事項を遵守することを誓約します。
- (1)相手方と示談をするときは、事前に治療費に関する示談予定内容を文書で健保組合に連絡し、健保組合の了承を得るようにします。
- (2)事前に健保組合に連絡することなく相手方と治療費に関する示談をしたときは、私が受けた保険給付の価額の限度で健保組合からの請求に応じます。
- (3)相手方に白紙委任状を渡しません。
- (4)相手方から金品を受取った際は、受領の年月日・内容・金額(評価額)等をもれなく、且つ遅滞なく文書で健保組合に連絡します。
- 3. 1項の事故に関して、私が保険給付を受けた場合には、私の保有する損害賠償請求権及び保険会社等(相手方もしくは私が損害賠償請求できる者が加入する損害保険会社等をいう。以下同じ)に対する被害者請求権を、健康保険組合が保険給付の価額の限度で取得し、損害賠償金を受領することについて同意します。
- 4. 1項の事故に関して、私の個人情報及び念書(兼同意書)の取扱いにつき、以下の事項に同意します。
- (1) 健保組合が、私の保険の請求、決定及び給付(その見込みを含む)の状況等について私が保険金請求権を有する人身傷害保険等取扱い保険会社(共済等)に対して提供すること。
- (2) 健保組合が、 私の保険の給付及び上記事故による求償業務に関して必要な事項(保険会社等から受けた金品の有無及びその金額・内訳(その見込みを含む)等)について保険会社を含む加害者側から提供を受けること。
- (3) 健保組合が、私の保険給付及び上記事故による求償業務に関して必要な事項([診療報酬明細書]等の保険給付額の 算出基礎となる資料) について、保険会社を含む加害者側に対して提供すること。
- (4) この念書(兼同意書) をもって上記事故による求償業務に関する事項を健保組合へ情報提供する保険会社等への同意を含むこと。
- (5) この念書(兼同意書)を、保険会社を含む加害者側へ提示すること。

側へ提示すること。			
	年	月	日
(署名)			
被保険者名		印	
住所			
電話番号			

## 誓約書

年月日、(事故発生場所)	とて、
私(誓約者)と貴健康保険組合被保険者・被扶養者(氏名)	との間に生じた事故において、
(上記氏名)が被った傷病の治療費を、一旦貴健保組合で	ご立替えていただきたく、お願いいた
します。	
尚、立替えていただいた治療費について、貴健保組合から請求があったときは、	指定納付期日までに全額納付い
たします。過失割合等の理由で全額納付できない場合は、必ずその理由を文書で	雑告いたします。
また、併せて次の事項を遵守することを誓約いたします。	

- 1. 示談する場合は、必ず前もって貴健保組合に示談する旨とその内容を記載した文書をもって申し出ること。
- 2. 貴健保組合からの問合せ・資料提出等の依頼に、誠意をもって応ずること。
- 3. 私又はその連帯保証人の住所・連絡先等に変更があったときは、貴健保組合に通知すること。

以上

年 月 日

	住所	₸	_			
誓約者	氏名					印
	連絡先	電話	(	)	_	
	住所	Ŧ	_			
誓約者の 連帯保証人	氏名					印
	連絡先			)	_	
	誓約者と の関係					

#### 【誓約者の連帯保証人欄について】

注1:連帯保証人については、原則、健康保険組合が請求可能な保険会社名、支店名、担当課名、担当者名、 郵便番号、住所、電話番号を記入してください。

注2:保険会社の署名が得られない場合には、保険会社以外の連帯保証人の署名(個人名等)が必要になります。 注3:今回の事故が、誓約者の業務中の事故である場合、連帯保証人は雇用主になります。